

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第159号	氏名	築城 英子
学位審査委員	主査	小路 武彦	
	副査	田口 尚	
	副査	佐々木 均	
論文審査の結果の要旨			
<p>「All-trans-retinol generated by rhodopsin photobleaching induces rapid recruitment of TIP47 to lipid droplets in the retinal pigment epithelium」</p>			
1 研究目的の評価			
<p>本研究は、ビタミン A が活発に代謝される網膜色素上皮細胞に於いて、脂質滴並びにその関連蛋白の局在と光刺激による影響を検討したもので、研究目的として妥当である。</p>			
2 研究手法に関する評価			
<p>本研究では、マウスモデルと培養網膜色素上皮細胞を用いて in vivo 及び in vitro の系で、脂質滴並びに種々の脂質滴関連蛋白の動態を蛍光免疫組織化学的に解析し、更に必要に応じて電子顕微鏡的解析及び siRNA を用いた遺伝子ノックダウン実験を行っており、研究手法も妥当である。</p>			
3 解析・考察の評価			
<p>以上の検討の結果、機能未知の脂質滴関連蛋白である TIP47 が光刺激やレチノール負荷により細胞質から脂質滴に急速に蓄積することなどを見い出し、ビタミン A 代謝への関与が示唆された点、これらの研究結果と考察内容は高く評価できる。</p>			
<p>以上のように、本論文は網膜色素上皮細胞に於けるレチノイドサイクル動態の理解に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			